(様式2)

令和5年度 自己評価表

学校名 湯梨浜町立羽合小学校

校長名 谷口 章人 印

1. 学校の教育目標

やさしく かしこく たくましく
～仲間とともに 地域とともに 未来を切り開く子どもの育成～

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- 落ち着いた生活の中で、「個」と「集団」の力を伸ばす。
- 育てたい（育てなければならない）資質・能力が身につく授業改善を進める。
- 地域とつながり、地域に根ざした教育活動を充実させる。

3. 年度当初の評価項目

評価項目	現状	めざす姿	具体的方策	評価方法
心を耕し豊かな心を育む【やさしく】 ○あたたかい学級づくりを進める。（仲間づくり）	<ul style="list-style-type: none">・自分の思いを伝えることに不安を感じ、意見を言えない子がいる。・人任せにしてしまう子がいる。・意見を言う子が固定化しやすい。	<ul style="list-style-type: none">・課題解決に向け、自分の思いを安心して伝えたり、友だちの思いを受けとめたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none">・互いのよさに着目しながら生活できるよう、帰りの会でいいところ見つけをする。	<ul style="list-style-type: none">・「友だちは自分のいいところを分かってくれていると思う」 羽合っ子アンケート 肯定的評価 80%以上：A 60～79%：B 1～59%：C
○友だちとのよりよい関係を構築できるようにする。	<ul style="list-style-type: none">・人と関わろうとする児童は多い。・あいさつをする子が増えてきた。しかし、決められた場でしかできない傾向が強く、「いつでも」「誰にでも」あいさつする力は乏しい。	<ul style="list-style-type: none">・相手を大切にしたい言葉遣いができる。	<ul style="list-style-type: none">・あったか言葉の取り組みを通して、各学年で使いたい言葉を選ぶ。（1学期に1回、10月に1回）	<ul style="list-style-type: none">・「友だちは自分に優しい言葉やあたたかい言葉を使ってくれる。」 羽合っ子アンケート 肯定的評価 80%以上：A 60～79%：B

(様式2)

	<ul style="list-style-type: none"> 相手の目を見てあいさつをする子が少ない。 大人の目の届かないところで、人を傷つけるような言葉や呼び捨てをする児童が見られる。 			1～59% : C
<p>未来を切り拓く資質・能力の育成【かしこく】</p> <p>○話し方の基礎・基本の定着に努める。</p> <p>○聞き方の基礎・基本の定着に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いを伝えようする意欲が高い児童が多く、ペアやグループ活動では積極的に取り組む児童が多い。 NRT等の結果より「話すこと、聞くこと」の全国比はあまり高くない。 敬語を正しく使えず、場に応じて正しく話すことに課題がある。 相手の思いを受け止めようとする児童が多い。 NRT等の結果より「話すこと、聞くこと」の全国比はあまり高くない。 学習に対して、意欲的に取り組む児童が多いが、聞きなれない言葉や使用頻度の低い言葉の理解には差がある。 前向きに落ち着いて学習に取り組むことのできる児童が多いが、聞くときの姿勢・態度が整わない児童もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 場に応じて話すことや思いを伝え合うことができる。 必要なことを落とさず聞き、相手が伝えたいことを中心にとらえ、比較しながら自分の考えをまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童が自分の思いを伝えることができるように話型を示す。 話型を使った話す場面を設定する。 ICTの効果的な活用をする。 聞き方の型「うめライス」を意識する。 う…うなずいて聞く め…目を見て聞く ラ…最後まで(ラスト) イ…一生懸命 ス…スマイル 	<ul style="list-style-type: none"> 「友だちは話形を使って話していますか？」 羽合っ子アンケート 肯定的評価80%以上 「自分の思いを友だちに伝えていますか？」 羽合っ子アンケート 肯定的評価80%以上 「友だちはうなずきながら話を聞いていますか？」 「友だちは目を見て、話を聞いてくれますか？」 「友だちは最後まで話を聞いてくれますか？」 「友だちは一生懸命話を聞いてくれますか？」 「友だちは笑顔で話を聞いてくれますか？」 羽合っ子アンケート 肯定的評価80%以上
<p>健康でたくましい心と体づくり【たくましく】</p> <p>○基本的な生活習慣の定着を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 家族間でゲームやスマホの約束を共有している家庭が60%以上ある一方で、使 	<ul style="list-style-type: none"> 生活リズムが確立できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ぐっすりデーの実施。(毎週火曜日低学年9時、中学年9時半、高学年10時) 	<ul style="list-style-type: none"> ぐっすりデー 達成率85% ハワイふれあいデー(6月・

(様式2)

<p>○あきらめず粘り強く身体づくりに取り組む児童を育成をする。</p>	<p>用の約束がない家庭もある。 ・メディアに関わる時間が長く、就寝時刻について二極化が進んでいる。 ・生活リズムが整いにくく、日常生活に影響のある児童がいる。</p> <p>・学習や活動では一生懸命取り組む児童が多いが、難しいと感じた課題や継続を求められる活動では粘り強くできない児童もいる。 ・進んで運動をしようとする児童が多いが、運動習慣の違いから、運動能力の二極化が進んでいる。</p>	<p>・進んで運動し、目標に向かって粘り強く体力づくりに取り組むことができる。</p>	<p>・各学年でメディアに関する学習を実施し、家庭での目標を作成する。</p> <p>・各自の目標を設定し、達成状況を確認できるようにする。(振り返りカードや体育ファイル等を活用し、積み上げを視覚的にわかりやすく示すことができるよう工夫する。・・体育の学習や、マラソン・水泳・なわとびの上達、達成状況) ・スポーツ教室の充実。</p>	<p>10月・1月) 達成率75%以上 ・「ゲームやインターネットをするときの約束の有無」健康アンケート 達成率80%以上</p> <p>・振り返りカードや体育ファイルの肯定的な振り返りや感想から児童の取り組み状況の見取りを行う。 ・「体育の学習で、目標を持ってねばり強く取り組むことができましたか。」 羽合っ子アンケート 肯定的評価80%以上</p>
<p>地域とともにある学校づくり【開かれた学校】 ○積極的な情報発信と保護者の学校行事への参画を促進する。</p> <p>○地域に学ぶふるさと教育の推進を図る。</p>	<p>・学校ホームページや各種たよりをとおして適時適切な情報発信に努めている。 ・新型コロナウイルス感染症の状況緩和とともに、参観日や各種学校行事が復活し、児童の学校での姿や学校の様子を実際に見ていただく機会が増えてきた。</p> <p>・地域にでかける学習は多くしているが、地域の人との深い交流や地域に貢献する活動は工夫の余地がある。</p>	<p>・学校から積極的な情報発信を行い、学校や学級の様子や、学校の経営方針等を保護者や地域が共有している。</p> <p>・地域に愛着を持ち、地域のひと・もの・ことにふれあい、交流を深めたり、地域に貢献したりしようとしている。</p>	<p>・適時適切な情報発信と、PTAと連携した参観日等、学校行事の開催の工夫。</p> <p>・教科や委員会活動など、人や地域と深く関わり、ふれあうことにより、地域に発信する活動につながるよう工夫する。 ・ゲストティーチャーの活用。</p>	<p>・学校は、参観日や各種たよりやホームページなどで、子どもたちの様子をよく伝えている。 保護者アンケート 肯定的評価 85% ・私は学習参観や学校行事に、積極的に参加している。 保護者アンケート 肯定的評価 85%</p> <p>・単元計画に基づき、地域の人、もの、ことと深く関わる学習ができたか</p>